



戦略的情報発信

～自治体のPRを基礎から学び、スキルを高める～

ねらい

戦略的情報発信とは、短期目標や単一ステップで行う情報発信ではなく、中長期的な観点で、情報を届けたい相手の状況に応じたステップを踏む情報発信を指します。

「発信すべき情報とは何か」、「どんな情報が誰にどのような時に必要とされているのか」、「どのような方法で情報発信を行えばいいのか」等を考えます。

特徴

- ・情報発信や自治体組織のPR、広報の手法についての基礎知識を学ぶことができます。
- ・自己学習でより情報発信のスキルを高められるよう、PRプランナー等の資格試験の概要や試験問題にも触れます。

形式

本研修は座席をグループごとに配置し、講師による講義や演習、グループでの討議などを中心に実施します。

■日程【1日間】

第1回〔自治研修所〕： 9月29日(火)

第2回〔長岡〕： 12月2日(水)

■予定人数

各30名

■対象

- ・より効果的な情報発信の方法を学びたい方
- ・実際に広報業務に携わっている方

■講師

株式会社インソース 尾崎 達彦

プログラム(予定)

9:00	12:00	13:00	17:00
	1. 今、求められている自治体の情報発信 2. 戦略とは 3. 戦略的な情報発信のポイント		4. 情報発信戦略を考える 5. どのように届けるか① 媒体を理解する 6. どのように届けるか② 事例に学ぶ展開手法 7. 情報発信プラン作成演習 8. 情報発信に必要な資質 9. まとめ

カリキュラム(予定)

時間	内容
1 目	9:00 1. 今、求められている自治体の情報発信 (1)お知らせではなく県民との双方向コミュニケーション (2)地域の魅力を発信するプロモーション (3)戦略的な情報発信とその必要性
	2. 戦略とは (1)STPマーケティングとは (2)「S」～セグメント化 (3)「T」～ターゲット選定 (4)「P」～ポジションの確立
	3. 戦略的な情報発信のポイント (1)テーマやターゲットを決める (2)人の心理の変化に注目する (3)海外への意識を向ける (4)「メディアミックス」から「クロスメディア」へ (5)情報の発信媒体(WEB)の質の向上 (6)SNSの活用
	12:00 4. 情報発信戦略を考える (1)WEBの登場がもたらす変化 (2)「伝えたい」内容を研ぎ澄ませる (3)情報の特性によってアプローチを分ける (4)何を発信するか～素材探し
	13:00 5. どのように届けるか① 媒体を理解する (1)主な広報媒体 (2)マス媒体を利用する広報(パブリシティ) (3)ニュースリリースとは (4)代表的なWEBメディア (5)情報発信力を高めるために
	6. どのように届けるか② 事例に学ぶ展開手法 (1)様々な展開手法 (2)事例紹介
	7. 情報発信プラン作成演習
	8. 情報発信に必要な資質
	9. まとめ(行動計画)
	17:00

※研修内容は现阶段での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和元年度)

- 広報について、理解不足のまま、あまり効果的でないPRをしていたと実感した。基本的な考え方(広報の流れなど)から教えていただき、発見が多かった。実務でもPR活動を見直したいと思った。
- 「伝える」ではなく「伝わる」情報発信のポイントを学ぶことができた。
- 広報をする上で、軸、ターゲットを絞った発信の仕方の重要性を学べた。また、PRプランナーという資格の存在を初めて知ったので、今後、資格取得できるよう頑張りたい。